

自然環境保全制度の概要

環境基本法 (H5制定)

環境基本計画

(H6 前), H12 (新) 策定)

環境の自然的構成要素の良好な保持
 生物多様性の確保・多様な自然環境の体系的保全
 人と自然の豊かなふれあいの確保

自然環境保全基本方針

(S48策定)

生物多様性国家戦略

(H7策定)

自然環境保全基礎調査

(S48~実施)

自然環境保全法

(S47制定)

自然公園法

(S32年制定)

絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律 (H4制定)

鳥獣保護及狩猟二
 関スル法律 (T制定)

自然環境保全地域
 等の指定等により、すぐれた自然
 環境を有する地域の保全

すぐれた自然の風
 景地の保護と利用
 の増進

野生動植物種の絶
 滅の防止・保護増
 殖

鳥獣の保護、適正
 な狩猟秩序の維持

原生自然環境保全地域
 5 地域 5,631ha

国立公園
 28 公園 2,046,508ha

希少野生動植物種の指定
 国内希少種・国際希少種等

国設鳥獣保護区
 54 力所 493,292ha

自然環境保全地域
 10 地域 21,593ha

国定公園
 55 公園 1,343,181ha

捕獲 譲渡等の規制

都道府県設鳥獣保護区
 3,804 力所 3,074,330ha

都道府県自然環境保全地域
 524 地域 73,739ha

都道府県立自然公園
 307 公園 1,957,360ha

生息地等保護区指定
 7 力所 863.38ha

合計 3,567,622ha
 (国土面積の 9.4%)

合計 100,963ha
 (国土面積の 0.3%)

合計 5,347,049ha
 (国土面積の 14.2%)

保護増殖事業の実施
 伊オモテヤマネコ ヌマフクロウ等

平成12年3月31日現在